



竹田 英司

今月末に川崎市で開催予定だった全日本選手権は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となった。Vリーグで悔しい思いをしたJTサンダース広島としては、選手権連覇とVリーグリベンジの機会を失い、残念に思っている。

これで今季は関東地方での公式戦がなくなり、観戦を楽しみにされていたファンの皆さまに申し訳なく思う。また、猫田記念体育館は新型コロナウイルスの影響に鑑み、今月末まで休館となった。

## 次戦へ万全の準備を

ファンからの応援メッセージの前で練習を再開した選手たち



あわせて練習見学も当分の間、非公開とした。皆さまには何とぞ、状況をご理解いただきたい。

しかし、暗い話ばかりではない。JTサンダース広島から日本代表登録メンバーの小野寺太志選手が選出された。小野寺選手は先日24歳になったばかり。試合前のミーティングでは最前列に座り、大きな背中を曲げながら懸命にメモを取っているのが印象的だ。その姿から一流選手は持つて生まれた才能だけでなく、たゆまぬ努力も必要なのだと、あらためて学んだ。

さて、次戦は5月に大阪市で開催予定の全日本男女選抜大会である。選手、スタッフとも万全の準備をして臨みたい。引き続き、ご声援をよろしくお願いいたします。  
(JT広島マネージャー)